



明けましておめでとうございます。コロナも社会情勢も不穏な昨今ですが、今年がタモリさんの言う「新しい戦前になる」ことのないよう願っています。協会としても地道に活動をつづけていきましょう。

## 【年頭挨拶】

## 存命の悦び

清水 彬久

新年明けましておめでとうございます。昨年は夫婦にとりまして一つの区切りとなります。金婚式を迎えました。そのことを話題にしますと「よくもったね」という返答であります。共に健康でよかったのか忍耐のおかげよというのか真意は深く詮索しておりません。それはともかくお祝いと称して松尾芭蕉の「奥の細道」を辿る旅に挑戦しました。芭蕉の語る「高館にのぼれば北上川南部より流るゝ大河也 夏草や兵どもが夢の跡」「佳景弱窶として心すみ行のみおぼゆ 閑さや岩にしみ入蟬の声」等の詩心を懐にしながら手探りの行程を追体験したのです。そして随所で「境致」に浸りました。境致とは寺等の伽藍一帯の自然・人工の優れた景観を指し、禅僧が自然や境内の建物や庭園と対峙しながら問答し、それを詩の形で表現したものです。松島、平泉の中尊寺・毛通寺・高館、立石寺、那谷寺、永平寺等ではその遺産に立ち尽くす「行脚の一徳 存命の悦び」を感受するのです。一方、クラシック音楽を聴いていますとフォーレやモーツァルトの「レクイエム」が身近というか、どちらの曲が私向きかという思いを抱くようになってきています。

当協会に移りますと、この3年間コロナ禍自粛の活動を余儀なくされていましたが、昨年は通年で計画をほぼ行うことができました。嬉しいことにヴォーリズ六甲山荘の来場者が6年振りに1千名を超し、かつ公開開始14年で歴代3番目に多い1387名となったのです。年間通しての公開、AMENITY CSC企画の倶楽部AMENITYの諸行事、延期されていた室谷邸記念館完成記念会、地元のみならず東京等各地からの団体見学や自主グループの山荘利用等が大きく貢献してくれました。そこには同山荘の知名度があがってきていることが背景にあると言えるでしょう。更に合わせて室谷邸記念館を見学されますとその威容に感嘆されるのが常で、正にヴォーリズ建築の水準の高さと存在感の重さを改めて認識する機会となっています。

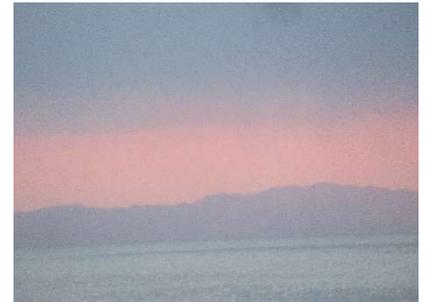
当協会が評価された二つの事例を紹介しておきます。ひとつは、第57回日本キワニス文化賞を受賞しました。その時のプロフィールの文章の一部です。「当団体が貴重な文化遺産を守りその存続に情熱を傾ける活動は意義深く、重要文化財をはじめとする数多くの建築物を子どもたちの未来に残す取り組みを支援することはキワニスクラブの本道に沿うものです。欧米に比較して遅れていると言われる文化財保護の意識や寄附文化の醸成に寄与することが期待できます」。もうひとつは、ご承知のことだと思いますが、六甲山は瀬戸内海国立公園の一地域であります。その所管する環境省から同山荘の建物を含む敷地全体は自然公園法の施設として指定されています。昨秋国立公園行政のトップである局長とその一行が視察に来場され然るべきメンバーで対応しました。後日担当官から次のような礼状がありました。「訪問するまでは、六甲山というところ種国立公園らしくないイメージをもっていましたが、ヴォーリズ六甲山荘の古き良き六甲山を感じられる施設を十分に満喫し、『六甲山のイメージが変わった』と皆口をそろえて言っておりました。施設や敷地の素晴らしさもありますが、何より皆さんのヴォーリズ建築を体現するような『おもてなし』についつい長居してしまいました」。

最後に一言。今年はヴォーリズ六甲山荘購入・公開15周年、来年は築90年を迎えます。更に2年後の創立25周年に向けてVories Cottage 建設計画を推進していきましょう。

2023年1月

- #新年会 1月9日(月・祝) 草志舎
- #畑儀文の合唱教室 1月23日(月) 2月20日(月) 3月27日(月) 草志舎
- #Art & Cafe at 草志舎 2月11日(土) 草志舎
- #弥生の茶会 3月4日(土) 草志舎
- #マーマレード作り 3月7日(火) 草志舎
- #ヴォーリズ六甲山荘 水道開栓、作業 3月18日(土)
- #ヴォーリズ六甲山荘スタッフ研修 3月25日(土)、
- #ヴォーリズ六甲山荘大掃除と公開準備 3月31日(金)
- #ヴォーリズ六甲山荘一般公開再開 4月1日(土)
- #文化遺産信託研究会総会 4月3日(月)

お知らせ



元旦の夕日(紀伊半島をバックに)

### コンサートを成功させましょう!

昨年9月に予定していたが台風接近のため中止した大規模コンサートをリベンジとして開催します。出演はおなじみのテノール歌手畑儀文さんとハーブの春木浩子さんに、ゲストとしてクラリネットの福井聡さんを加えた魅力の組み合わせです。会場のカトリック芦屋教会はこれまでもコンサートに使わせていただいて、音響のよさは定評があります。

広い会堂に大勢のお客さまを迎えられますよう、お知り合いをお誘いあわせてご参加をお待ちしております。

なお今回の収益の一部はウクライナの人々への支援にあてられます。神戸在住のウクライナの方々を招待する計画もすすめています。



月日 **2023年1月21日(土)** 14時開演

会場 カトリック芦屋教会

出演 畑儀文(テノール歌手) 春木浩子(ハーブ奏者) ゲスト: 福井聡(クラリネット奏者)

参加費 会員 2500円 一般 3000円

### 第1回 Art & Cafe at 草志舎

倶楽部アメニティのあたらしい企画です。草志舎でアート作品をながめながら季節のスイーツを味わうカフェを開きます。半日だけのオープンですが、ちょっと一息いれにお立ち寄りいただけませんか。お待ちしております。

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

日時 **2月11日(土)** 13時~16時

場所 草志舎

価格 飲み物(コーヒー、紅茶) 500円 スイーツ 300円 抹茶(干菓子つき) 600円



### 第5回~弥生の茶会のご案内

梅の花をながめながら薄茶を楽しむ会です。草志舎の枝垂れ梅が見頃をむかえる時期に、立礼での点前で、作法にこだわらず気軽に一服いかがですか。ご希望の方にはお弁当も用意いたします。

月日 **3月4日(土)** 午前11時~午後3時(入場は2時半まで)

場所 草志舎(阪急西宮駅から徒歩3分)

内容 薄茶席 参加費 会員 1000円 一般 1500円

お弁当 1200円見当(希望者のみ・要予約)

申込締切 3月1日

(お申込みの際 お弁当の有無もお知らせください)

詳細は同封の案内チラシをご覧ください。ホームページにも掲載されています。



## ヴォーリズ六甲山荘 2022 年の実績

右の囲みの中の来場者数をご覧になりましたか？2022年度の来場者総数は1387人です！1000人を超えたのは2017年以来のことです。加えてランチもよく売れました。六甲山荘の収益が久しぶりに大きな黒字になりました。

来場者の増えた原因のひとつは団体が多かったことでしょう。18の団体が22回訪問してくれました。また久しぶりにコンサートを開催したり、園遊会を開いたりイベントのおかげでもあります。

スタッフもやや増えていますが、まだまだ少数の人に負担がかかっている状況です。ガイドをしなくても、受付だけ、厨房だけでも戦力になります。どうぞ気軽に山荘にお越しください。

公開日数	76日
来場者数	1387人
一日平均	18.3人
スタッフ	のべ218人
1日平均スタッフ	2.8人
スタッフ参加者	28人

### お詫び 「四国・中国の旅」を延期します

前号で予告しました四国からしまなみ海道をわたって歴史的建造物を訪ねる旅は残念ながら延期となりました。旅行社との日程の調整がうまくつかなかったのです。楽しみにして下さっていた皆さまには申し訳ありませんが、日をあらためて再挑戦いたします。次の案内まで少々お待ちいただきますようお願いいたします。

### ご報告 和のこもの展 11月16日(水) 17日(木) 草志舎

今年もコロナ対策を十分にとった開催でした。来場者は少な目でしたが、ゆっくりと落ち着いて買い物をしていただけました。売り上げの20%をアメニティ2000協会に寄付いただきました。



### ご報告 ヴォーリズ六甲山荘 大掃除&お疲れ様会 11月23日(土)



雨の残る寒い日でしたが、寒さを吹き飛ばすように体を動かしました。石垣広場では落ち葉除けにシートを広げました。濡れた落ち葉を掃くのは大変な力仕事です。屋内ではリビングと厨房の床にワックスをかけました。厨房の床をここまで掃除するのは初めてかもしれません。昼食は換気をよくしたリビングでささやかな打ち上げをしました。

←紅葉のなか濡れた落ち葉を掃き集める

### ご報告 文化遺産信託研究会フィールドワーク 知恩院訪問 11月28日(月)

研究会の福原理事長のご紹介で知恩院良正院の修復工事現場を間近に見ることができました。ヘルメットをかぶり覆い屋の中に入って骨組みだけになった屋根のすぐそばで、工事担当者の方の説明を聞くという稀有な体験をすることができました。また非公開の三門にも上り、京都市街地の景観を楽しみました。



3

### ご報告 倶楽部アメニティ セミナー 12月10日(土) 草志舎

タイトル「阪神間のヴォーリズ建築—人物と建物—」のとおり、阪神間の文化形成にヴォーリズが果たした役割を、人間関係と建築の両面から語る内容でした。なじみのある世界をちがう角度から見る内容で、活発な質疑もあり、充実したひと時でした。



ご報告 畑儀文の合唱教室 11月21日(月) 12月19日(月) 草志舎

秋はコンサートが目白押し、畑先生も教室のメンバーも練習に本番にいそがしい様子です。第九の合唱についてもこの時期にはいつも話題にあがります。

ご報告 ヴォーリズ六甲山荘 水道閉栓 12月7日(水)

厳冬の時期の凍結を防ぐための作業を行いました。屋外の水道元栓を閉め、館内外の各所水道蛇口を取り外し、屋外給湯器の水抜きと防寒対策にカバーをかけます。ピザ釜もシートでおおって冬支度です。最後に冬季の作業のために残したトイレ便器へ不凍液を投入し、恒例の冬じまいの手順を終えました。

給湯器に保温カバーをかける→



六甲山荘たより

10月、11月の六甲山荘

10月11月の二ヶ月で410名の来場者がありました。平日もふくめて22日のオープンですから一日平均18.6人となります。団体が6グループあり、ほかに六甲山上建築ツアーが4回ありました。東京からツアーを組んでの団体もあり、ヴォーリズ六甲山荘の認知度が上がっていることが実感されます。新年度もこの調子をキープできるといいですね。

マーマレードをつくりましょう！

熊本の中嶋祐一さんの甘夏を使って今年もマーマレードを作ります。添加物を一切使わないおいしくて安全なマーマレードができます。皆さんから寄付して下さったガラス瓶に詰めて冷凍保存し、六甲山荘で売ったり、希望者にお届けします。このマーマレードをご一緒に作ってみませんか。

3月7日(火) 午前10時～夕方

一部の時間でも結構です。

場所：草志舎(阪急西宮北口駅から徒歩4分)

持ち物：エプロン、包丁

なお昼食は簡単ですが用意します。

おいでになれる方は3月5日までにご連絡ください。

ヴォーリズ六甲山荘スタッフ研修と公開準備

六甲山荘の公開にそなえてお客様をむかえるスタッフの研修を行います。スタッフはマニュアルもあって誰にでもできる内容ですが、研修を受けておけば一層安心です。

研修日は3月25日(土)です。

やってみようと思われる方は前日までにご連絡ください。

また4月1日の公開にそなえて次のように作業をします。

作業 3月18日(土)

公開準備と大掃除 3月31日(金)

こちらにもご参加ください。

昨年の研修風景→



アメニティ・レポートの原稿募集

5月の総会にあわせて「アメニティ・レポート2022」を発行します。そのなかの皆さんの投稿欄「会員の声」への原稿を募集します。ふだん思っていること、気になること、コロナ時代の過ごし方・・・なんでも結構です。友だちにおしゃべりするような気軽な気持ちで文章にしてお寄せください。

字数 400字前後 締め切り 3月末日

FAXでもメールでも郵送でも、事務局までお送り下さ

募金のご報告 10月～11月

10月、11月に次の方々から募金をいただきました。

ありがとうございました。(敬称略)

**\*文化遺産継承基金**

《10月11月合計 23,200円 2022年度累計 349,701円》

**\*Vories Cottage 建設基金**

《10月11月合計 90,000円 2022年度累計 2,030,500円》



建物の保存を考える in Tokyo (綱町三井倶楽部)



AMENITY CSC 近江八幡訪問



文化遺産信託研究会 知恩院訪問